

高等学校 令和6年度 教科

地理歴史

科目 地理総合

教科： 地理歴史

科目： 地理総合

単位数： 2 単位

対象年次： 年次 （再履修除く）

教科担当者： ① 深谷公祐 ② 赤羽根菜々子 ③ 深谷公祐 ④ 赤羽根菜々子 ⑤ 深谷公祐 ⑥ 深谷公祐
⑦ 赤羽根菜々子 ⑧ 赤羽根菜々子 ⑨ ⑩ ⑪ ⑫
⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱

使用教科書：（ 『高等学校 新地理総合』帝国書院、『標準高等地図』帝国書院 ）

教科 地理歴史 の目標： 我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色についての理解と認識を深め、国際社会に主体的に生き平和で民主的な国家・社会を形成する日本国民として必要な自覚と資質を養う。

【知識及び技能】 現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本人としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目 地理総合 の目標： 社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追及したり解決する活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取り組みなどを理解するとともに、地図やGISなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとするものの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	・オリエンテーション、SDGs概論 （地球的課題の解決に向けて） ＜単元1＞地図と地理情報システム （GIS） 【知識及び技能】 地図の読図などを基に、地図やGISの役割や有用性などを理解し、これを用いて情報を収集し、読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 地図やGISについて、位置や範囲、縮尺などに着目して、目的や用途、内容、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 地図やGISについて、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	・年間を通して学習する内容を大観し、SDGsについて把握する。 ・地球上の位置と時差 ・地図の役割と種類	【知識・技能】 地図の読図などを基に、地図やGISの役割や有用性などを理解し、これを用いて情報を収集し、読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 地図やGISについて、位置や範囲、縮尺などに着目して、目的や用途、内容、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 地図やGISについて、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	6
	＜単元2＞結び付きを深める現代世界 【知識及び技能】 地図の読図などを基に、方位や時差、日本の位置と領域、国内や国家間の結び付きなどについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 現代世界の地域構成について、位置や範囲などに着目して、主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 現代世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	・現代世界の国家と領域 ・グローバル化する世界	【知識・技能】 地図の読図などを基に、方位や時差、日本の位置と領域、国内や国家間の結び付きなどについて理解している。 【思考・判断・表現】 現代世界の地域構成について、位置や範囲などに着目して、主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 現代世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	6

2 学 期	<単元3>世界の地形と人々の生活 【知識及び技能】 内的・外的営力によってつくられる地形と生活への影響や関わりについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 内的・外的営力によってつくられる地形と生活への影響や関わりについて多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 内的・外的営力によってつくられる地形と生活への影響や関わりについてそこでみられる課題を主体的に追究、解決する態度を養う。	・大地形と人々の生活 ・変動帯と人々の生活 ・安定地域と人々の生活 ・河川がつくる地形と人々の生活 ・海岸の地形と人々の生活 ・氷河地形・乾燥地形・カルスト地形と人々の生活	【知識・技能】 内的・外的営力によってつくられる地形と生活への影響や関わりについて理解している。 【思考・判断・表現】 内的・外的営力によってつくられる地形と生活への影響や関わりについて多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 内的・外的営力によってつくられる地形と生活への影響や関わりについてそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		2
	<単元4>自然環境と防災 【知識及び技能】 諸地域の自然災害について、地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解する。さまざまな自然災害に対応したハザードマップや新旧地形図などを基に地理情報を収集し、読み取り、まとめる地理的技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 地域性を踏まえた防災について、自然及び社会的条件との関わり、地域の共通点や差異、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 自然環境と防災について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	・日本の自然環境 ・地震・津波と防災 ・火山災害と防災 ・気象災害と防災 ・自然災害への備え	【知識・技能】 諸地域の自然災害について、地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解している。さまざまな自然災害に対応したハザードマップや新旧地形図などを基に地理情報を収集し、読み取り、まとめる地理的技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 地域性を踏まえた防災について、自然及び社会的条件との関わり、地域の共通点や差異、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 自然環境と防災について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	○	○	○	6
	<単元5>世界の気候と人々の生活 【知識及び技能】 気候のしくみとその影響を受けた各気候帯における植生や人々の生活について理解する。雨温図や写真資料等を読み取る技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 気候のしくみとその影響を受けた各気候帯における植生や人々の生活について多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 気候のしくみとその影響を受けた各気候帯における植生や人々の生活について、そこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	・気温・降水・気象大循環と人々の生活 ・世界の植生と気候区分 ・熱帯・乾燥帯・温帯・冷帯・寒帯の人々の生活	【知識・技能】 気候のしくみとその影響を受けた各気候帯における植生や人々の生活について理解している。雨温図や写真資料等を読み取る技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 気候のしくみとその影響を受けた各気候帯における植生や人々の生活について多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 気候のしくみとその影響を受けた各気候帯における植生や人々の生活について、そこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		2
	<単元6>東アジア、東南アジア、地球の課題〔地球環境問題〕 【知識及び技能】 東アジアと東南アジアの自然・歴史・産業や直面する地球環境問題について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 東アジアと東南アジアの自然・歴史・産業や直面する地球環境問題について多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 東アジアと東南アジアの自然・歴史・産業や直面する地球環境問題について主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	・経済成長による人々の生活の変化 -東アジア- ・モンスーンの影響を受ける地域での生活 -東南アジア- ・地球環境問題	【知識及び技能】 東アジアと東南アジアの自然・歴史・産業や直面する地球環境問題について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 東アジアと東南アジアの自然・歴史・産業や直面する地球環境問題について多面的・多角的に考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 東アジアと東南アジアの自然・歴史・産業や直面する地球環境問題について主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	4

合計	70
----	----

高等学校 令和6年度 教科

教科： 地理歴史

対象年次： 1, 2

教科担当者： ① 岩切 ② 赤羽根 ③ 粕谷 ④ 岩切 ⑤ 星谷 ⑥ 田邊 ⑦ 田邊 ⑧ 星谷 ⑨ 岩切 ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯

使用教科書： (明解 歴史総合 帝国書院)

科目 歴史総合

科目： 歴史総合

年次 (再履修除く)

単位数： 2 単位

の目標： 現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解しているとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。

【知識及び技能】

【思考力、判断力、表現力等】 地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりしている。

【学びに向かう力、人間性等】 地理や歴史に関わる諸事象について、国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。

科目 歴史総合	の目標：
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】
近現代の歴史の変化に関わる諸事情について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	『歴史と私たち』 【知識及び技能】 私たちの生活や地域などに見られる諸事情を基に、日本や日本周辺の地域及び世界の歴史とつながっていることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 歴史の変化と関わらせて、身近な地域の諸事情と日本や日本周辺の地域及び世界の歴史との関連性について考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 身近な地域の諸事情と日本や日本周辺の地域及び世界の歴史との関連性について主体的に学んでいる。	・お茶から見る日本と世界の歴史 ・食文化から見る日本と世界の歴史 ・身近な史跡から見る日本と世界の歴史	【知識及び技能】 私たちの生活や身近な地域などに見られる諸事情を基に、それらが日本や日本周辺の地域及び世界の歴史とつながっていることを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 近代化、国際秩序の変化や大衆化、グローバル化などの歴史の変化と関わらせて、身近な地域の諸事情と日本や日本周辺の地域及び世界の歴史との関連性について考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 身近な地域の諸事情と日本や日本周辺の地域及び世界の歴史との関連性について主体的に学んでいる。	○	○	○	8
	『歴史の特質と資料』 【知識及び技能】 資料に基づいて歴史が叙述されていることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 資料から読み取った情報の意味や意義、特色などを考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 資料と歴史の関連や資料の読み取りに主体的に取り組む。	・資料の特質と読み解き ・資料の比較・関連付け	【知識・技能】 資料に基づいて歴史が叙述されていることを理解している。 【思考・判断・表現】 複数の資料の関係や異同に着目して、資料から読み取った情報の意味や意義、特色などを考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 資料と歴史の関連や資料の読み取りに主体的に取り組んでいる。	○	○	○	8
	『欧米諸国の近代化国民国家形成』 【知識及び技能】 欧米諸国の革命や産業革命が国民国家形成とともにどのように展開したのかを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 欧米諸国の革命や産業革命が国民国家形成とともにどのように展開したのかに着目して、比較したり関連付けたりするなどして、多面的・多角的に考察し、表現する。	・イギリスの革命とアメリカの独立 ・フランス革命～国民意識の芽生え ・産業革命とイギリスの繁栄 ・1848年～近代ヨーロッパ ・イタリア・ドイツの統一とロシア ・アメリカの拡大と第2次産業革命 ・帝国主義と世界の一体化	【知識・技能】 欧米諸国の革命や産業革命が国民国家形成とともにどのように展開したのかを理解する。 【思考・判断・表現】 欧米諸国の革命や産業革命が国民国家形成とともにどのように展開したのかに着目して、比較したり関連付けたりするなどして、多面的・多角的に考察し、表現する。	○	○	○	6
	定期考査						2

高等学校 令和6年度 教科			公民			科目 公共		
教 科： 公民		科 目： 公共		単位数： 2		単 位		
対象年次： 2		年 次 (再履修除く)						
教科担当者： ① 棚田		② 星谷		③ 岩切		④ 星谷		⑤ 棚田
⑦ 棚田		⑧ 粕谷		⑨ 粕谷		⑩ 照井		⑪ 照井
⑬		⑭		⑮		⑯		⑰
使用教科書： (『高等学校公共』帝国書院								⑱

教科	公民	の目標：	社会的な見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追求したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家および社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。
【知 識 及 び 技 能】			選択・判断の手掛かりとなる概念や理論及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解するとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】			現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したりする力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】			よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、人間としての在り方生き方についての自覚や、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。
科目	公共	の目標：	人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追求したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家および社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。	よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	青年期と社会参画 【知識・技能】自らの体験などを振り返ることを通して、自らを成長させる人間としてのあり方生き方について理解する。 【思考・判断・表現】社会に参画する自立した主体とは集団の中で他者との協働により公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し、表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】公共的な空間における課題の解決を視野に、主体的に社会に関わる。	・青年期 ・学ぶこと ・社会参画とキャリア	【知識・技能】自らの体験などを振り返ることを通して、自らを成長させる人間としてのあり方生き方について理解している。 【思考・判断・表現】社会に参画する自立した主体とは集団の中で他者との協働により当事者として公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】公共的な空間における課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている。	○	○	○	6
	宗教・思想・伝統文化と社会 【知識・技能】人間は個人として尊重される存在であり、対話を通して多様な立場を理解できる社会的な存在であること、伝統や文化、先人の知恵を通して、多様な価値観を尊重できるようになることについて理解する。 【思考・判断・表現】対話や、伝統や文化、先人の取組や知恵に触れることを通して、多様な価値観を尊重することについて多面的・多角的に考察し、表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】公共的な空間における課題の解決を視野に、主体的に社会に関わる。	・宗教 ・日本の思想 ・日本の伝統と文化	【知識・技能】人間は個人として尊重される存在であり、対話を通して多様な立場を理解できる社会的な存在であること、伝統や文化、先人の知恵を通して、多様な価値観を尊重できるようになることについて理解している。 【思考・判断・表現】対話や、伝統や文化、先人の取組や知恵に触れることを通して、多様な価値観を尊重することについて多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】公共的な空間における課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている。	○	○	○	4
	倫理的な見方・考え方 【知識・技能】選択・判断の手掛かりとして、幸福を重視する考え方や公正などの義務を重視する考え方などについて理解する。 【思考・判断・表現】倫理的価値の判断において、幸福を重視する考え方と公正などの義務を重視する考え方などを活用して考察する活動を通して、人間としてのあり方生き方を考察する。 【主体的に学習に取り組む態度】現代社会に見られる課題の解決を視野に、主体的に社会に関わる。	・古代ギリシアの思想 ・古代中国の思想 ・近代西洋の思想 ・現代の思想	【知識・技能】選択・判断の手掛かりとして、幸福を重視する考え方や公正などの義務を重視する考え方などについて理解している。 【思考・判断・表現】倫理的価値の判断において、幸福を重視する考え方と公正などの義務を重視する考え方などを活用して考察する活動を通して、人間としてのあり方生き方を考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】現代社会に見られる課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている。	○	○	○	4

2 学 期	社会の基本原理と憲法の考え方 【知識・技能】人間の尊厳と平等，個人の尊重，民主主義，法の支配，自由・権利と責任・義務など，公共的な空間における基本原理について理解する。 【思考・判断・表現】公共的な空間における基本原理について，個人と社会との関わりにおいて多面的・多角的に考察し，表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】公共的な空間における基本原理について，現代社会に見られる課題の解決を視野に，主体的に社会に関わる。	- 近代立憲主義 - 日本国憲法 - 平等に生きる権利 - 自由に生きる権利 - 人間らしく生きる権利 - 広がる人権の考え方	【知識・技能】人間の尊厳と平等，個人の尊重，民主主義，法の支配，自由・権利と責任・義務など，公共的な空間における基本原理について理解している。 【思考・判断・表現】公共的な空間における基本原理について，個人と社会との関わりにおいて多面的・多角的に考察し，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】公共的な空間における基本原理について，現代社会に見られる課題の解決を視野に，主体的に社会に関わろうとしている。	○	○	○	9
	定期考査			○	○	○	1
	法の意義と司法参加 【知識・技能】法や規範に基づき各人の意見や利害を調整することで，権利や自由が保障され，社会の秩序が維持されることを理解する。 【思考・判断・表現】自立した法的主体として解決が求められる具体的な主題について，その解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを，論拠をもって表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】法や規範の意義及び役割，多様な契約及び消費者の権利と責任，司法参加の意義などに関わる課題の解決を視野に，主体的に社会に関わる。	- 社会規範と法 - 契約の考え方 - 消費者の権利と責任 - 司法の役割 - 刑事裁判とその課題	【知識・技能】法や規範に基づき各人の意見や利害を調整することで，権利や自由が保障され，社会の秩序が維持されることを理解している。 【思考・判断・表現】自立した法的主体として解決が求められる具体的な主題について，その解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを，論拠をもって表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】法や規範の意義及び役割，多様な契約及び消費者の権利と責任，司法参加の意義などに関わる課題の解決を視野に，主体的に社会に関わろうとしている。	○	○	○	6
	民主社会と政治参加 【知識・技能】よりよい社会は憲法の下で個人が議論に参加し，利害対立を調整して合意形成することによって築かれることを理解する。 【思考・判断・表現】自立した政治主体として解決が求められる具体的な主題について考察したことを，論拠をもって表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】政治参加と公正な世論の形成，地方自治などに関わる課題の解決を視野に，主体的に社会に関わる。	- 政治と権力 - 議院内閣制と国会 - 権力分立と行政の役割 - 地方自治の役割 - 政党政治とメディア - 選挙制度とその課題	【知識・技能】よりよい社会は憲法の下で個人が議論に参加し，利害対立を調整して合意形成することによって築かれることを理解している。 【思考・判断・表現】自立した政治主体として解決が求められる具体的な主題について考察したことを，論拠をもって表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】政治参加と公正な世論の形成，地方自治などに関わる課題の解決を視野に，主体的に社会に関わろうとしている。	○	○	○	9
	定期考査			○	○	○	1
	市場経済のしくみ 【知識・技能】公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分が図られることや政府の経済的な役割について理解する。 【思考・判断・表現】自立した経済主体として解決が求められる具体的な主題の解決について，考察したことを，論拠をもって表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】市場経済の機能と限界，金融の働き，財政及び租税の役割などに関わる課題の解決を視野に，主体的に社会に関わる。	- 市場のメリットと限界 - 企業の目的と役割 - 金融の役割 - 政府の役割と財政の機能 - 経済の変動	【知識・技能】公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分が図られることや政府の経済的な役割について理解している。 【思考・判断・表現】自立した経済主体として解決が求められる具体的な主題の解決について，考察したことを，論拠をもって表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】市場経済の機能と限界，金融の働き，財政及び租税の役割などに関わる課題の解決を視野に，主体的に社会に関わろうとしている。	○	○	○	8
	豊かな社会の実現 【知識・技能】職業選択，雇用と労働問題，少子高齢社会における社会保障の充実・安定化などに関わる現実社会の事柄や課題を理解する。 【思考・判断・表現】自立した経済主体として解決が求められる具体的な主題について考察したことを，論拠をもって表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】職業選択，雇用と労働問題，社会保障に関わる課題の解決を視野に，主体的に社会に関わる。	- 産業構造の変化と職業選択 - 中小企業と農業 - 労働者の権利と労働問題 - 社会保障の役割と意義	【知識・技能】職業選択，雇用と労働問題，少子高齢社会における社会保障の充実・安定化などに関わる現実社会の事柄や課題を理解している。 【思考・判断・表現】自立した経済主体として解決が求められる具体的な主題について考察したことを，論拠をもって表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】職業選択，雇用と労働問題，社会保障に関わる課題の解決を視野に，主体的に社会に関わろうとしている。	○	○	○	7
	定期考査			○	○	○	1

3 学 期	国際政治の動向と平和の追求 【知識・技能】国際政治に関わる現実社会の事柄や課題について理解する。 【思考・判断・表現】自立した政治主体として解決が求められる具体的な主題について考察したことを、論拠をもって表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】国際貢献を含む国際社会における我が国の役割などに関わる課題の解決を視野に、主体的に社会に関わる。	・国家と国際法 ・平和主義と日本の安全保障 ・国際連合の役割 ・国際紛争 ・核兵器と軍縮の課題	【知識・技能】国際政治に関わる現実社会の事柄や課題について理解している。 【思考・判断・表現】自立した政治主体として解決が求められる具体的な主題について考察したことを、論拠をもって表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】国際貢献を含む国際社会における我が国の役割などに関わる課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている。	○	○	○	6
	国際経済の動向と格差の是正 【知識・技能】経済のグローバル化と相互依存関係の深まりなどに関わる現実社会の事柄や課題について理解する。 【思考・判断・表現】自立した経済主体として解決が求められる具体的な主題について考察したことを、論拠をもって表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】グローバル化と相互依存関係の深まりなどに関わる課題の解決を視野に主体的に社会に関わる。	・国際経済のしくみ ・地域経済統合、自由貿易協定 ・経済格差の是正	【知識・技能】経済のグローバル化と相互依存関係の深まりなどに関わる現実社会の事柄や課題について理解している。 【思考・判断・表現】自立した経済主体として解決が求められる具体的な主題について考察したことを、論拠をもって表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】グローバル化と相互依存関係の深まりなどに関わる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	○	○	○	3
	定期考査			○	○	○	1
	持続可能な社会の実現に向けて 【知識・技能】これまでの学習を振り返りながら、社会へ主体的に参画し、共に生きる社会を築くという観点から課題を見いだす。 【思考・判断・表現】これまでの学習を振り返りながら、資料に基づきながら課題解決に向けて考察し、論拠を基に自分の考えを説明、論述する。 【主体的に学習に取り組む態度】これまでの学習を振り返りながら、現代の諸課題を探究する活動に取り組み、公共の精神をもった自立した主体として社会に関わる。	・課題探究学習	【知識・技能】これまでの学習を振り返りながら、社会へ主体的に参画し、共に生きる社会を築くという観点から課題を見いだしている。 【思考・判断・表現】これまでの学習を振り返りながら、資料に基づきながら課題解決に向けて考察し、論拠を基に自分の考えを説明、論述している。 【主体的に学習に取り組む態度】これまでの学習を振り返りながら、現代の諸課題を探究する活動に取り組み、公共の精神をもった自立した主体として社会に関わろうとしている。		○	○	4
							合計
							70